

学校だより

さくらっ子

四日市市立桜小学校

令和元年9月2日

第10号



2 学期スタート！ 新たな気持ちでがんばろう！

いよいよ2学期が始まりました。夏休み中に取り組んだ図画工作や自由研究などの作品を抱えて、久しぶりの登校を喜び合うさくらっ子のみんなは、真っ黒に日焼けして遅く見えます。

友だちや先生と一緒に、夏休みの思い出や取り組んだことなどを楽しそうに振り返る様子が見られました。みんな、どんな夏休みを過ごしたのでしょうか。

さて、暑さはまだ続きますが、ありがたいことに、朝夕の空気には昨年ほどの蒸し暑さは感じられません。気候的に過ごしやすくなっていく2学期。9月3日（火）からはさっそく給食も始まります。学校生活のリズムを取り戻して、勉強や運動にも落ち着いてじっくりと取り組みたいものです。

保護者の皆さまも、お子様が気持ちよく新学期のスタートが切れるように支え、励ましていただきますようお願いいたします。

きれいになった教室・トイレ等 ～南校舎大規模改修工事～

1学期の終了とともに始まった南校舎大規模改修工事。連日の暑さの中、職人の皆さんの懸命な取り組みによって、教室やトイレ、廊下、階段などの床や壁、天井が見違えるほどきれいになりました。

工事にあたっては、普通教室の児童机・椅子は該当学年の子どもたちが出し入れを行い、PTA 室の物は図書ボランティアや PTA の皆さんに移動していただきました。普通教室以外の通級教室や少人数教室などの備品は、本校の職員作業によって引っ越しを行いました。

このように、多くの人の手によって改修工事が進められました。生まれ変わった南校舎はもちろん、みんなが利用する学校の物はこれからも大切に使ってくださいね。

2学期からは、全市的に実施されている普通教室の空調設備の設置工事が始まります。土・日を中心（一部平日にも）に作業を進めていただくので、今年度いっぱいかかる工事となりそうです。工期の途中から、校舎外壁に足場が組まれたり、中庭に仮囲いができて工事車両が出入りしたりしますのでご承知ください。なお、実際に空調設備を利用できるのは、市内全校共通で来年度以降となっています。

※ 11月中旬からは、体育館の改修工事も始まります。今年度は大きな工事が目白押しです。

～2年生・3年生の教室位置を変更します！～

今回の大規模改修工事に伴って、9月2日より南校舎2階の2年生と3年生の教室を変更します。中央階段から西側へ「2－1」「2－2」「3－1」「3－2」と並びます。ご承知ください。



7月22日撮影



8月22日撮影



夏休み中の奉仕作業 ありがとうございました！



8月3日(土)早朝より地域の有志の皆さんが校地内の草刈り作業をしてくださいました。学校周りがさっぱりときれいになりました。暑い中、たいへんお世話になりました。



8月24日(土)早朝よりPTA 奉仕作業があり、約60名の保護者と児童が、職員と一緒に運動場や学級園の草抜きや草集めをしていただきました。50袋以上もの草が集まりました。

「いじめ」は、どんな理由があっても許されません！

今年の夏も甲子園では熱戦が繰り広げられ、元高校球児だった私もテレビで楽しく観戦しました。鍛え抜かれた高校生のプレイの中に数々のドラマがありました。特に感動したのは、試合中に足がつりそうになった相手チームのピッチャーを見て、攻撃側の選手が笑顔で水を持って行った場面です。

「最高の状態で正々堂々と勝負しよう！」という思いからの行動だと思います。そこには、野球が好きで打ち込んできた同じ仲間として、敵味方関係なく互いを尊重し、思いやる心があふれていました。

さくらっ子の皆さんも、ぜひ、周りの人のことを大切にして、思いやりの心で接してほしいと思います。自分を大切にできる人は、周りの人のことも大切にできる人だと思います。

反対に、友だち関係の中で絶対に許されないのが「いじめ」です。

イソップ物語の中に、「少年とカエル」というお話があります。紹介します。

ある春の日、何人かのわんぱくな少年たちが池のそばであそんでいました。

そのうちに、少年たちは水の中に石を投げ込みだしたのです。

池の中には、たくさんのカエルが住んでいました。

そのカエルたちは、少年たちをととてもこわがりました。

というのは、少年たちの投げる石が、カエルの仲間を傷つけたからです。

とうとう、年取ったカエルが水面から頭をもたげて言ったのです。

「どうぞ、わたしたちに石を投げないでください。」

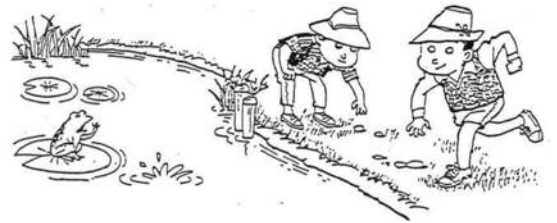
少年たちは答えました。

「ぼくたちは、あそんでいるだけだよ。」

それを聞いて、年取ったカエルは言いました。

「でも、どうぞ石を投げないでください。」

君たちには遊びでも、わたしたちにとっては命に関わることなのです。」



今年度の全国学力・学習状況調査の児童質問紙の結果から、「いじめは絶対に許せない！」と明確に回答した割合が、国や県に比べて本校ではやや低いことがわかりました。

「何となく気に入らないから」「むかつくから」などの理由で、「いじめられても仕方がない」と考えるのは間違いです。「相手だって笑っていて『いや』と言わない」から「いじめではない」とか「ふざけているだけ」と考えるのも違います。相手の心を傷つけ、嫌な思いをさせてしまったら、それは「いじめ」です。「いじめ」は、どんな理由があっても許されません。

どうしても相手に伝えたい思いがあるのなら、「いじめ」ではない方法を考えましょう。

そして、もしも周りで「いじめ」に気づいたら、知らんぷりをせずに、何か行動を起こしましょう。桜小の先生も皆さんと一緒に、問題の解決に向けて考えていきます。

～お知らせ～

- **夏休み作品展** 9月4日(水)～6日(金) ※ 駐車場として、中庭を利用していただけます。
 - ・ 全校児童の力作が、さくらホールに並びます。ぜひ、ご覧になってください。
- **新 HEF (四日市市英語指導助手) テレシータ ヌネズ タビナス (通称：テス) 先生 (右写真)**
 - ・ これまで英語を教えていただいたマリナ先生にかわり、2学期からはテス先生にお世話になることになりました。
- **運動場の遊具**
 - ・ 8月25日(日)に建設労働組合の皆さんにお世話になり、運動場の遊具にペンキをぬっていただきました。
- **給食開始** 9月3日(火)～
- **発育測定** 9月9日(月)～9月18日(水) 学年ごとに実施
- **登下校の荷物の軽量化**
 - ・ 本校では、児童の健康面の問題や通学時の安全などを考慮し、ランドセルの中身を軽量化するために、各学年の発達段階や教科内容に応じて、可能な範囲で教科書や勉強道具などを学校に置いていってよい(いわゆる「置き勉」)と指導しています。

